

Nowden DE サツマイモ

農電製品とサツマイモのコラボレーション

- ✓ 農電ケーブル → サツマイモの育苗
- ✓ 園芸ケーブル → サツマイモの貯蔵
- ✓ 農電デジタルサーモ → 苗床や貯蔵庫内の温度を自動で管理

■農電サツマイモ貯蔵のメリット

- 低コストです。
初期費用もランニングコストも安価です。
- 収益が上がります。
高品質で糖度が高いサツマイモを計画的に出荷できます。
- 貯蔵率が上がります。
サツマイモが苦手な乾燥した風を出さず、貯蔵庫内の空気を汚しません。



※ 栽培指導などは営農センターなどにご相談ください。

貯蔵庫を利用する方法

約10坪（幅3.0m×長さ10.0m×高さ3.0m）の場合

貯蔵庫内の温度を13℃前後に加温できます。

注）貯蔵庫のサイズおよび断熱性能により必要電力は変わります。

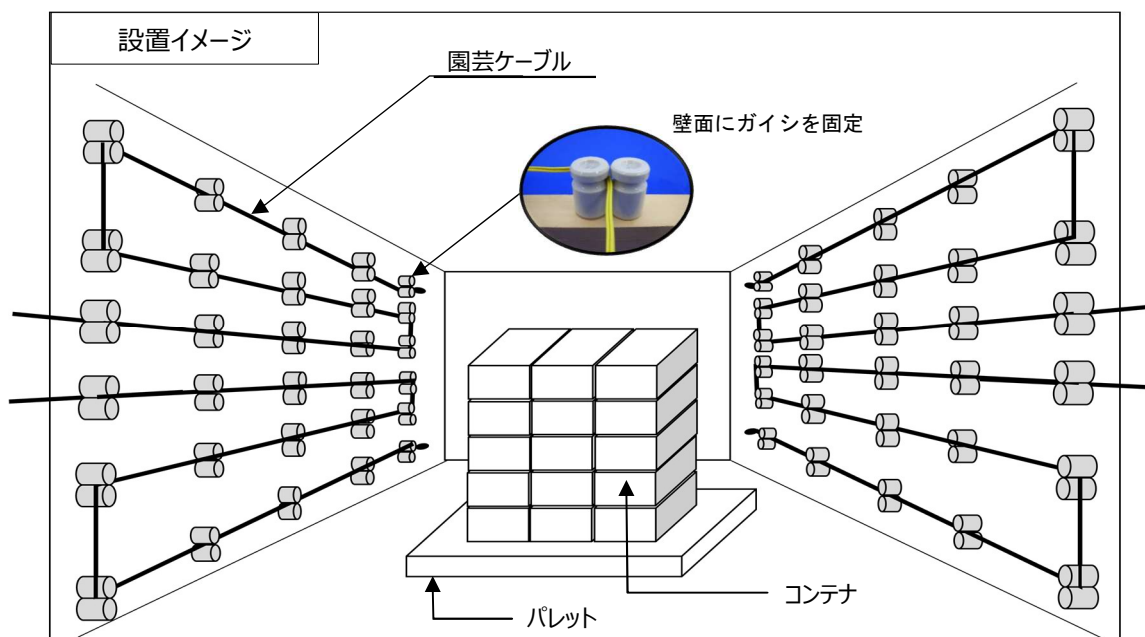
■必要な農電資材

電源：三相200V

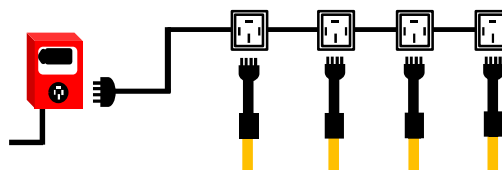
- ・園芸ケーブル 3-530（500W・30m） × 4組
- ・農電デジタルサーモ ND-920 × 1台
- ・ガイシ × 約260個

■設置手順

1. 貯蔵庫の壁面に園芸ケーブルを支持するための「ガイシ」を1m間隔で取り付ける。
2. 園芸ケーブルを左右の壁に2組ずつ配線する。線間隔は約15cm。1組につき3条で配線。
3. 貯蔵庫の床にパレットなどを置きサツマイモの入ったコンテナを積む。
4. 農電サーモと園芸ケーブルを接続し貯蔵庫内の温度を管理する。（※）



※園芸ケーブル／3-530を4組接続
コンセント工事は電気工事店様へご相談ください



ハウスを利用する方法

約1坪（幅0.6m×長さ5.0m×高さ1.0m）の場合

サツマイモの入ったコンテナ周辺の温度を13℃前後に加温できます。

注) 被覆資材の保温力により必要電力は変わります。

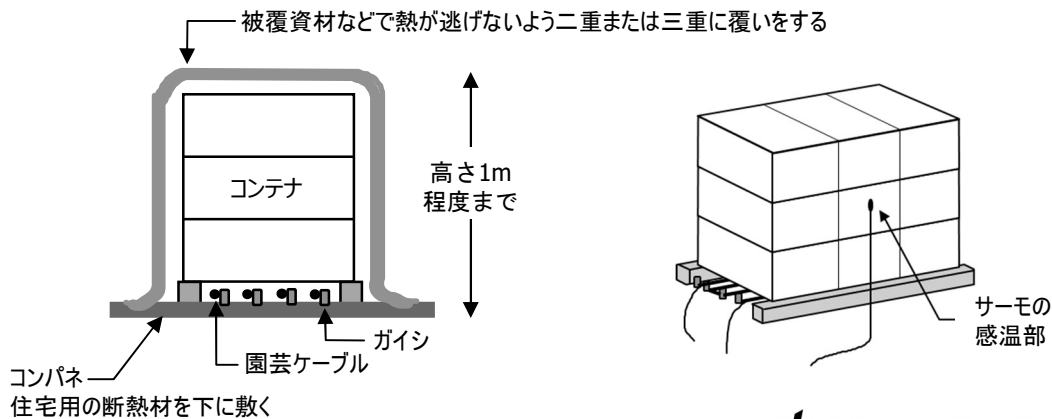
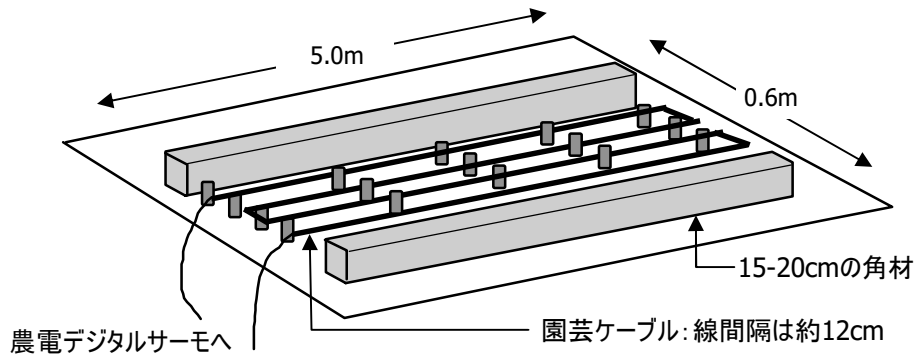
■必要な農電資材

電源：単相100V

- ・園芸ケーブル 1-50020 (500W・20m) × 1組
- ・農電デジタルサーモ ND-910 × 1台
- ・ガイシ × 約50個

■設置手順

1. ハウスの中に約1坪の断熱材を敷き、その上にコンパネを置き、角材を2本ならべる。
2. コンパネに園芸ケーブルを支持するためのガイシを1m間隔で取り付ける。
3. 園芸ケーブルを4条で配線する。線間隔は約12cm。
4. 角材の上にサツマイモの入ったコンテナを積み覆いをする。
5. 農電デジタルサーモと園芸ケーブルを接続し温度管理する。



空中配線 / 使用上のご注意

必ずお守りください

⊘ 禁止 ⚠ 警告 ⚡ 強制

- ⊘ **■使用電圧（V）を間違えない。**
使用前に必ず製品表示の電圧と使用電圧を確認してください。
間違えると火災事故になります。
- ⊘ **■切ったり、つないだりしない。**
園芸ケーブルは規格ごとに長さがきめてあります。
配線の都合により「切ったり」「つないだり」してはいけません。1組は1組としてご使用ください。
- ⊘ **■発熱体と発熱体が接触しない。**
発熱体と発熱体が接触していると火災の原因となります。従って把のまま通電すると、発火し火災事故となります。
- ⊘ **■可燃物や造営物に発熱体が接触しない。**
園芸ケーブルは通電により伸縮します。可燃物や造営材から常時5cm以上離れるように配線してください。可燃物や造営物との接触は、火災事故となります。
- ⚠ **■周囲温度は50℃以下。**
園芸ケーブルの周囲温度は50℃以下でご使用ください。
その温度を超える環境で使用すると火災や事故の原因となります。
- ⚠ **■キンク（よじれ）は、ほぐして使い被覆を損傷させない。**
配線時にキンクができれば、ていねいにほぐしてご使用ください。
キンク状で使用すると断線する場合があります。また被覆が損傷すると、漏電し火災事故となります。
- ⚡ **■ガイシを使用する。**
ガイシは、必ず絶縁性、難燃性、耐水性のあるものをご使用ください。
配線時の支持点間隔は1m以下であること。線間隔は5cm以上で配線してください。
- ⚡ **■漏電ブレーカの設置。**
電気設備には漏電ブレーカの設置が義務付けられています。必ず漏電ブレーカを設置してください。

